

差額ベッド料

保険のきかない部屋代

差額ベッド料は保険のきかない部屋代です。1部屋が4床以下、1人当たりの面積が6.4平方メートル以上の要件があります。前18年の厚労省通知までは、個人用の私物の収納設備、照明、小机、椅子を明記していましたが、18年3月の新通知で削除されました。差額ベッド料(当該医療機関の総病床数の20.6%)で取られています。個室は1日平均7797円、最高37万8千円です。(18年7月1日現在、厚労省調査)

「大部屋が満室」の時

厚労省新通知

「同意書」署名しただけで
東京都町田市
小宮清孝(82)
東京都町田市の小宮清孝(82)は、べいったん支払った祖母(90)の差額ベッド料(消費税込)を返して貰いました。
神奈川県内の高齢者施設に入所する祖母の具合が悪くなり、昨年12月27日から施設に併設された病院に入院しました。
その際、事務担当者に「2人部屋(差額ベッド料1日4380円)に空きがない」と言われました。小宮さんは「祖母は18畳の個室を希望していたので困る」と訴えましたが、ダメでした。
2月から日曜版差額ベッド料を特集した

知って欲しい8カ条

- ①希望しないときは同意書へのサインを保留し、病院と話し合う
- ②「大部屋がいっぱい」という理由では請求できない
- ③個室などに入ると言われたら、「治療上必要か」とたずねる

返金 払った後でも

領収書見てびっくり

東京都江東区
野澤孝男(88) 敬子(88)
孝男さん(88) 敬子さん(88)夫妻は、日本共産党の正保(しょうほ)みき地区選出議員選挙の選挙区に所属し、いっぺん支払った差額ベッド料(消費税込)2万4000円(7日分、消費税込)を返してもらいました。
敬子さんは2月28日、回復が全く動かない、救急車で運ばれ入院。看護士は差額ベッド料(1日4380円)が必要なら部屋に空いていないと言いました。孝男さんは「高いのは困る。大部屋が空いたら移りたい」と訴えましたが、正保区議は、差額ベッド料を特集した日曜版の「お役立ち情報」を、野澤孝男さんが保健医療ソーシャルワーカーとして看護士に日曜版の記事を見せると、差額ベッド料を返金したと話します。



日曜版を手にする野澤孝男さん(右)、敬子さん(中央)。夫妻と正保みき地区選出議員

支払わなくていい 差額ベッド料

お役立ち情報

差額ベッド料を求めない場合
①同意書による同意の確立を行っていない
②「治療上の必要」により差額ベッド料の徴収が認められない
③病棟管理の必要性などから差額ベッド料の徴収が認められない
④特別医療環境等に別料金(差額ベッド料)を求めている場合として、同意書をしていない、など3つあげています。
(別項) 途中で初めて「特別医療環境等以外

厚生労働省は1018年度の診療報酬改定に伴い、差額ベッド料の新通知(18年3月9日、医医業0305第6号)を出しました。新通知は「同意」に特別医療環境等に別料金(差額ベッド料)を求めている場合として、同意書をしていない、など3つあげています。
(別項) 途中で初めて「特別医療環境等以外

の料金の請求が滞床であるため、特別医療環境等に入院させた患者の明白は、差額ベッド料を請求できないと明記しました。「大部屋がいっぱい」という理由では差額ベッド料を請求できないとするものです。
千葉県流山市の千葉義隆(89)は、長女(82)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。千葉義隆は、長女(82)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。



取られず済んだ130万円

「差額ベッド料は払う必要がない」と多くの人に知らせてほしいと話す山田雄二さん(手前)と金子子(奥)は、千葉県流山市の千葉義隆(89)は、長女(82)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。

日曜版記事で 粘り強く交渉

東京都文京区
山田雄二さん(51)
東京都文京区の山田雄二さん(51)は、日本共産党の金子子(奥)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。山田雄二さんは「一刻も早く治療を受けたい」と、中々差額ベッド料の同意書に署名しませんでした。2月になり、担当医に「差額ベッド料のいない部屋はありますか」と再三尋ねましたが、担当医は「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。

東京都文京区
山田雄二さん(51)
東京都文京区の山田雄二さん(51)は、日本共産党の金子子(奥)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。山田雄二さんは「一刻も早く治療を受けたい」と、中々差額ベッド料の同意書に署名しませんでした。2月になり、担当医に「差額ベッド料のいない部屋はありますか」と再三尋ねましたが、担当医は「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。

東京都文京区
山田雄二さん(51)
東京都文京区の山田雄二さん(51)は、日本共産党の金子子(奥)の差額ベッド料(消費税込)2万4000円を返して貰いました。山田雄二さんは「一刻も早く治療を受けたい」と、中々差額ベッド料の同意書に署名しませんでした。2月になり、担当医に「差額ベッド料のいない部屋はありますか」と再三尋ねましたが、担当医は「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。山田雄二さんは「部屋は父がとってしまっています」と言いました。